



茨城県の近代化遺産 (建造物等)

旧上岡小学校校舎

久慈郡大子町上岡957-3

明治12年に学校創立し、後に大子小学校分教場となり、明治25年に上岡小学校として独立した。その後、当地への移転に伴い、明治44年4月に1号校舎が建設された。2号校舎は昭和12年2月に増築された。共に木造平屋建て屋根は亜鉛メッキ銅板葺き、外壁は下見板貼りである。現在は『上岡小跡地保存の会』が管理しており、地域住民の陶芸や絵画教室など生涯学習の場として、また、テレビドラマや映画の撮影にも度々利用されている。

[出典：茨城県近代化遺産（建造物等）総合調査報告書 茨城県教育委員会刊]

主な内容

- ▼ 建築委員会が県土木部と意見交換
- ▼ 建女ひばり会が県女性職員と座談会
- ▼ 5支部が「道の日」美化清掃活動
- ▼ 建退共電子申請のお知らせ

本会ホームページに「茨建協ニュース」の内容を掲載しています。ご活用ください。

本会はコンプライアンス(法令遵守)をさらに徹底します

発行 一般社団法人 茨城県建設業協会

〒310-0062 茨城県水戸市大町 3-1-22

電話 029-221-5126 (代)

H P <http://www.ibaken.or.jp/>

編集 日本工業経済新聞社・水戸支局

実態に即した評価を要望

建築委員会 県土木部と意見交換

建築委員会（沢畑正剛委員長）は8月28日、茨城県土木部の建築指導課・営繕課・住宅課・検査指導課との意見交換会を水戸市の協会本部で開催しました。建築委員会では総合評価方式について、対象の拡大や評価内容の見直し、週休2日制工事における施工実績の評価対象期間の延長を要望。実態に即した円滑な施工確保へ意見を交わしました。



沢畑委員長は「週休2日に伴う適切な工期設定、諸物価の上昇による適切な予定価格の設定をお願いしたい。協会は地域の基幹産業として社会的使命を果たしてまいりたい」とあいさつ。



山田建築指導課長

県建築指導課の山田陽一課長は「建築工事のさまざまな課題を協議できる貴重な機会であり、有意義な会議に」と



沢畑委員長

期待を寄せました。

議事では、県が本年度の執行計画や働き方改革への取り組み、建設キャリアアップシステム活用工事、電子契約などを説明。

意見交換では、建築委員会が総合評価において建築工事の適用拡大を要望。また総合評価の評価項目で優良工事受賞の評価、工事件数評価の廃止もしくは対象件数の減少を要望。そのほか竣工検査の電子データのみの取り扱い、総合評価における週休2日制工事の施工実績評価対象期間の延長、猛暑下の労務費補正も要請しました。

県土木部女性職員と座談会 建女ひばり会

建女ひばり会（柳瀬香織会長）は8月30日、茨城県土木部の女性職員との座談会を水戸市のホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸で開催しました。参加した会員29名と職員14名はグループに分かれ、女性のキャリアアップや働き方改革などについて自由に意見を交わしました。

座談会は、建設業における女性のさらなる活躍を促進するために開催。建女ひばり会を代表して柳瀬会長が、県職員を代表して都市建設課の山口和美技佐があいさつしました。

グループディスカッションでは、自己紹介の後、



キャリアアップや働き方改革などで意見を交わしました

女性のキャリアアップや働き方改革などについて、それぞれの状況や思いなどを自由に話し合いました。

8月10日
「道の日」

5支部が道路美化活動

本会の5支部は、8月10日の「道の日」に合わせ、県内各地で茨城県土木（工事）事務所や市町村と共に道路美化活動を実施、地域貢献に汗を流しました。活動は社会貢献活動として毎年行っており、「茨城県建設業協会」の旗を掲げ、建設業協会の統一ベストなどを着用し、ごみ拾いや除草などを行いました。他の支部につきましても後日、活動を行います。

潮来支部



潮来支部（松崎里志支部長）は8月7日、茨城県潮来土木事務所と共に神栖中央公園周辺で道路清掃活動を実施。参加した約200人は4班に分かれ従事しました。松崎支部長は「今年も活動できたことに感謝申し上げる。道路の重要性や大切さを理解いただければ」とあいさつしました。

水戸支部



水戸支部（下田德行支部長）は8月9日、水戸市、旧内原町、笠間市、小美玉市、茨城町、城里町、大洗町の7地区で美化活動を実施。約200名が汗を流しました。下田支部長は無事故の作業を強調。参加者は、道路の空き缶やごみなどを2tダンプ7台を投入して回収しました。

常総支部



常総支部（中川原勇支部長）は8月8日、茨城県常総工事事務所などと道路美化活動を実施。参加した120人は常総地区、下妻地区、八千代地区で6班編成で約12kmにわたって、ごみを拾い集めました。活動場所は国道125号、県道下妻停車場線、国道294号、県道土浦境線など。

鉾田支部



鉾田支部（羽生義隆支部長）は8月10日、茨城県鉾田工事事務所と協力して道路清掃活動を実施。参加した約100人は、鉾田エリアと行方エリアで可燃ごみ51袋分、不燃ごみ29袋分を回収しました。羽生支部長は「活動を実施できたことに感謝する。無事故の作業を」とあいさつしました。

境支部



境支部（新井孝支部長）は8月8日、茨城県境工事事務所（塙広実所長）と協力して道路清掃ボランティア活動を実施。支部員43社をはじめ境工事事務所からも合わせて約240人が参加し、管内13路線の合計111.8km区間を活動範囲に、ごみ回収に汗を流しました。

建設業退職金共済制度 電子申請方式のご案内

令和2年10月より建退共の電子申請方式が始まりました。

「電子申請方式申込書」を建退共支部へご提出いただくと、受付から2週間程度で電子申請専用サイトのご利用に必要なログインIDと初期パスワードを記載した「開通通知」と「初期設定のためのマニュアル」を郵送いたします。

なお、令和4年7月以降に建退共制度にご加入いただいた事業所様につきましては、共済契約申込と同時に「開通通知」の発行を行っておりますので、「電子申請方式申込書」の提出は不要です。

電子申請専用サイトでできること

電子申請方式による 掛金納付^(※1)



電子申請方式とは、証紙に代わる「退職金ポイント」という電子ポイントを事前に購入し、被共済者の就労日数を登録した「就労実績ファイル」により、個々の被共済者の掛金として充当するものです。



オンライン申請

- ・共済手帳の追加申込
- ・共済手帳の再発行
- ・契約者証の再発行



「掛金充当書」^(※2)の ダウンロード



建退共からの お知らせの 受け取り

(※1) 電子申請方式による掛金納付には「就労実績報告作成ツール」のダウンロードが必要となります。

(「就労実績報告作成ツール」は建退共本部のホームページからダウンロードできます。)

また、建設キャリアアップシステムを活用すると建退共の掛金納付日数の入力が簡略化できます。

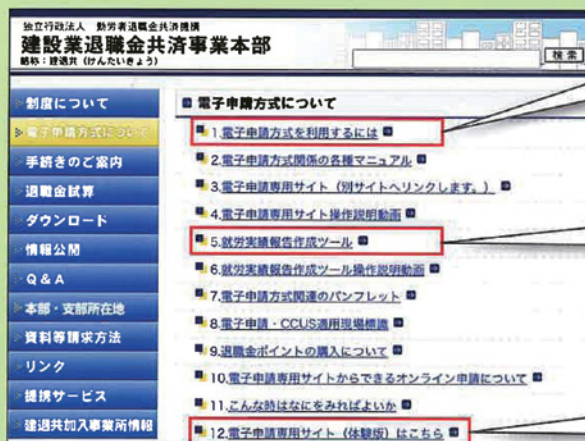
(※2) 元請が電子申請方式による掛金納付を行ったことが確認できます。

電子申請専用サイトのお試し体験ができます！
アクセス方法は裏面をご覧ください。



電子申請方式について詳しくは 建退共ホームページからご確認ください

建退共ホームページより 「電子申請方式について」をクリック



「1.電子申請方式を利用するには」

電子申請方式の概要についてはこちらからご確認ください。

「5.就労実績報告作成ツール」

電子申請方式による掛金納付の際に必要な「就労実績報告作成ツール」は、こちらからダウンロードができます。

「12.電子申請専用サイト(体験版)はこちら」

電子申請専用サイトの体験版がご利用いただけるようになりました。



電子申請専用サイト(体験版)

電子申請専用サイトの内容を
体験できます！

※体験版のため、実際の申請は行えません。
なお、電子申請専用サイトに関する利用料はかかりません。

電子申請方式システム操作方法についてのお問い合わせ先(専用コールセンター)

TEL. 0120-006-175

受付時間: 9:00~17:00(平日)

小中学生に土木を伝授

建女ひばり会



小中学生と橋梁点検などを行いました

建女ひばり会（柳瀬香織会長）は8月9日、石岡市、土木技術者女性の会東日本支部、建設業振興基金と共に「夏休み！ドボジョと橋をみてみよう♪ in いしおか」を開催。小中学生に橋梁点検を体験してもらい、上曽トンネル現場見学を行いました。柳瀬会長は「橋の構造や仕組み、トンネルなどを勉強して、土木に興味を持っていただけたらうれしいです」とあいさつしました。

現場担当者研修会を開催

水戸支部



水戸支部（下田徳行支部長）は8月24日、茨城県水戸土木事務所、茨城県造園建設業協会県北支部と合同で、工事現場担当技術者を対象とした研修会を県水戸合同庁舎で開催。労働災害防止対策や熱中症予防対策、資源有効利用促進法の省令改正に伴う手続きなどを研修しました。下田徳行支部長は「講習内容をしっかり学び、多くの方に伝えてほしい」とあいさつしました。

公共事業費33億円を追加

県9月補正予算案

茨城県は令和5年度9月の補正予算案をまとめました。公共事業費は33億7400万円の増額補正で、内訳は国補が14億1900万円、県単が19億5500万円。そのほか、ひたちなか地区土地造成事業（用地取得、造成工事）に46億2800万円などを計上しました。

公共事業費の概要は次の通りです。

【国補公共事業費】

- ◆緊急的に対応が必要な橋梁の修繕、耐震補強、公園整備等 = 10億400万円
- ◆農地・土地改良施設の災害復旧（68カ所）等 = 4億1500万円

【県単公共事業費】

- ◆緊急的に対応が必要な河川・道路等の災害復旧（49カ所） = 2億600万円
- ◆河川や道路等の再度災害防止（40カ所） = 17億4900万円

建設業経営者研修会

テキストをHPに掲載

本会は、令和5年度の建設業経営者研修会のテキストを茨城県土木部監理課と共に作成しました。監理課のホームページに掲載しています。テキストはダウンロードができます。

テキストの主な内容は次の通りです。

- ◆県内建設業者の現況
- ◆入札契約制度の改善
- ◆適正な施工体制の確保
- ◆適正な下請契約の締結
- ◆建設業の労働災害防止
- ◆建設キャリアアップシステム
- ◆CORINSの登録
- ◆公共事業のIT化（建設CALS/EC）
- ◆資源有効利用促進法
- ◆建設リサイクル法

令和5年度 建設業退職金共済制度加入促進強化月間

令和5年10月1日～令和5年10月31日

建退共は建設業で働く労働者のための退職金制度です

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
建退共茨城県支部

TEL 029-225-0095 FAX 029-225-1158
<https://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp>

アプリでの不法投棄の通報に ぜひご協力ください!!

茨城県では、スマートフォンの下記のアプリを利用して、不法投棄された廃棄物の状況等を、写真やコメント付きで、簡単に投稿できるようになりました。

県民の皆様の通報への御協力をお願いいたします。

◎不法投棄通報アプリ：



PIRIKA (ピリカ)

世界最大規模のごみ拾いアプリケーション。

地域の清掃活動の活性化に活用され、これまでに約80万人以上が参加し、累計1.4億個以上のごみが回収されている。

ダウンロードはこちらから

→ <https://sns.pirika.org/>

※詳しくは茨城県廃棄物規制課不法投棄対策室ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/haitai/fuho/1fuhotokitaaisaku/fuhoutokitaaisaku.html>

〈問い合わせ〉

茨城県廃棄物規制課 TEL 029 (301) 3035

ますます安心。充実の制度。

契約者割戻金制度が始まっています。

契約者
割戻金制度により
掛金負担が
軽減

手厚い補償
保険金区分合計
最高5,000万円

労働者と企業の
リスクを
カバー

社員と家族、会社を守るために。
建設共済保険
法定外労災補償制度

【建設共済保険】の他にも、次のような事業を行っています。

育英奨学事業 労働安全衛生推進事業 建設業福祉共済団

建設共済保険 検索
<https://www.kyousaidan.or.jp/>

10月・11月は建設共済保険加入促進月間です

会員の動向

〈代表者変更〉

▽太田支部

中央建設(株) 木村 幸裕 → 大高 成就

▽高萩支部

金成重機建設(株) 金成 和彦 → 鈴木 正行

▽鉾田支部

(株)沼田工務店 沼田 一男 → 菊地 保之

一緒に写真を撮ろう!

珍しい
働くのりものが
見られる!

国内
最大級

建設 フェスタ 2023

事前申込制(抽選)
消波ブロックを作ろう!
詳しくは裏面をご覧ください

当日整理券配布
シミュレータで
機械を
動かそう!

みて!さわって!体験して!

入場無料
駐車場完備

令和5年

10/7

小雨決行

土

時間 9:00~15:30

会場 笠松運動公園
山新スイミングアリーナ前特設会場
茨城県ひたちなか市佐和2197-28

開催の有無については、HPでご確認ください
www.kensetsu-festa.com

イベント・申し込みに関するお問い合わせはこちら
(一社)茨城県建設業協会 ☎ 029-221-5126

イベント前日・当日のお問い合わせ先
☎ 070-1185-6164 ☎ 080-9453-5552

※イベント内容は予告なく変更になる場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。